市の建物たるとを関はず全部焼き 難してあるが、

ギリス人の一部は遊船温州號に影 人士名、アメリカ人六名で在司イ

ひ余郎を熊主化して日本軍に利

れるに至った語である

九江守備軍に對し「日本軍九江に

同への消息によれば日本地の領口(皇言衆の第六石が国際関係をも版)打撃を異く同地の軍事施設を高数(上海十一日同盟) 護口より外人(命令を護したと言はれる、右は自) つあつた取録の鑑大部誌に鑑認的

せしめた、また山南部隊は十日城

目暴自棄の蔣介石

米海陸空聯合

焦土化を命令

於り配を求めて大変集方面に連撃。 ○〇部隊は十日世皇市刀の提端を 毎十頭、弾薬無数や歯酷した、又と独質五十、その他小統五十進、 坦曲を目指し敗敵急追中

民衆の指導

十餘名を擁して社會第一線に進出一出すこと」なった

教育を普及一

住頭鮮人も内地人の構造後季任活内鮮一種の優化された一面内地在 北海道、関東、東北方面の参巡しなった「自局のに省みて複辞的に乗出す」普及によ の頭部にて匈民的自信の東思、「曹、朱羅教派等に謀之城區、指示「大の源等よかけられてらる」重言文章接著『圧生省では原向』長期間条署を呈えて限る類類人の説「事務局的と共に左の流動が同じ。

普及により一般化を促進すること を各種選挙に雇催せしめ一面教育 を興えた。今後出来るだけ朝鮮

現地、中央の意見相違 大村副總裁交涉中 れてのる即ち中央案はよれば北支

監督權の歸屬

東京電話1大陸經濟開發の光路

細川南部の諸部隊も敵強滅の絶好機なりとして更に戰果を擴大すべく猛進中

尿畿道内四ケ所に設置 安社育購入事の決定と共に右交際 的に交渉を進めてゐる、北支間後

段取となったが変通資社に對する て低上設立方針につき決定をみる

九子九百順)の二、安と彰工以來 エフタープライズ製(夫々二萬) 第四航空庇贈ヨークタウン號、 第四航空庇贈ヨークタウン號、

への恐怖も新に一段の緊張型に続いからしめるため身士の家族金融に「本住陣の派鹿を弾する事となり計を得りくも数に一年、更に長期職「後は引受けた」と解決の張いた無しの軍事後撤職型とあいまって途後

同胞を各事業に雇傭 厚生省積極的に乗り出す 一體化

事援護相談所

に事動所を置く外、京塚正廊内にるもので、その大綱は各府郡織内 大都となつた。その超数は東海 に職召勇士世名以上を贈する実験 つき刺ずやうな数い膜でおっと見 に周、陽越、水源の四頭所に設立 つめたす、なのだ。 なのなった。その超数は東海 そのが終め、本意の四頭所に設立 つめたす、なのだ。 の外一部国政権助をもつて維持す登扱問題の無貨で設定、各府部役 見ながら、三人は既つてらた。 帯こに眺めながら、絶え間もなくつきのない眼で、三人の顔を交り その沈默が、本多には思ろしく



蘇政權を呪詛、獄中自殺せる

ふる 内郷人民委員部補果地方長官リュ 守傷域内仓官ラーピン大路及び向 ショフ大帯の殿歌事件は全世駅に 蛇友或省として同民政府と整統語 ショフ大帯の殿歌事件は全世駅に 蛇友或省として同民政府と整統語 かりにも連続な一つの要称が登足 が、昨早間前の鬱地に帯へか を得 きしてい 一人として有名に新年 ものこと は すっとれた、この登録は極度差重明白 れ恵夜に耳る指例の常道に帯へか とて 音音ラーピンダ 原文 (音) アルン (音) で (音) アルン (音) ア リ大將の携行品中から發見

芯願兵訓練所及び

「いや、さらいなーはい、はい

帥團司令部へ挨拶、祝盃後

不社主催の講演會に協

全市を無土と化せしめよ」との時

十一般の資格も高温せず歌雄市民 である、九江は様子江における日 漢に夫で院職で商卓であるが、今

行の不安いよいと特大し「九江

市民は續々避難

介石の命令が市中に流布されて以

城南中學訪問の川岸中将

潼關を爆撃

時志教兵御極所を訪った前間したもので、夢夜では夜史と新節は囲れに輝んで越る波域のが控い、十二日午前十一であり、今回退域に際し続に同校「同校生産の皇園医民婚婦を護む、十二日午前十一であり、今回退域に際し続に同校「同校生産の皇園医民婚婦を護む、社会工作のであり、今回退域に際し続い事故「総常総説を護むく神教し、終って「んだ」ので、成立の上にこれまで陰にたり「概説を題収して後を敦重を訪問、「午後二時本郎主郎」の立場演説に解して

を田述へ、將承は校長皇で安倍校安倍夏夫少將以下職員校庭に將軍

たと、済川殿の栗物を見かけたの

本日ター回真

香寺潮五

太

郎郎



小寛大な言渡し

迎算の恩典に治したとは各被背は百五十日づつの夫状

ホテルの

事件が十二日未明京城光化門通一四七高麗ホテルに發生鍾路署を緊張させてゐる ? 大枚骨萬間といふ巨額を目の前に元全南麓水郡守の息子をめぐる死因不明の怪死

金鑛賣却の元郡守長男

と、一般の大学の一般を表現である。 トロネン語はなども大いであることのでは、これは、おいて、一般のでいることのでは、ところ、実在「光像に多らにはも」の光度が明明して、大学の一般のでは、「一般のでは、

注明器とモルビス包の包 として難談、際軍にふた親類の者

(韓語)報告は伊藤司法主任主勢総部・外際にくそルヒモ、最立問題へて・死難は極州切ら用節、下に釈釈記(ここをおいて何等の)を奏述人として召喚すると訓練者を施したが開るたく死亡した、 漫画に釈説。 ごこをおいて何等の か奏述人として召喚すると訓練

現金廿萬圓を目前に

| る女薬山の土使入りと見物中の市 | 不能となったので水の如く取組のた何質質は対す。樹が中心におけ、気変数、脚丛山も前級のため出版の所便精の豪爆な土が入りを行 新つびに参加不能と吹定、それに

勝負豫想と 好取組評

追手風容荷の名篇。戦場上

第下多数競技器兵の英國に京博 | 諮問を越えて聞るよ、見物人は河

入機さ十五日誕江の精製流しは、原に下りないととして交通の整理

「天下の好鳥家を唸らせた名大」るとになった、「我」の頭と姚「鍬」 寅からの車は紙房を左折し縁定町本町は往年との姿数患者な相 紙に獨古機能 て任所律師とな跡 除く眺車の週打を禁止し、京奥万楽上に歌舞方蔵抄を展開する 強都並に皆取起群の寄傷を排、本二二人道橋南撮影の川、人及軍事を

に歌舞な國技を展開する

る(寮属は迎手風に大腿消水川

数に必ずで今男行家玉の記述とし 白衣の糸日谷少尉

2 ヒニーズ衛は十二日子前帯

が今晩のラデオ

漢江の精霊流し

十五日夜の交通制限

がなくなった!

南北南西の風が小山の海流南東乃軍・一事には東 南北 天氣豫報(音) 豪雨が降る

南北

ひ、いまは紫巻で上宮と郎下となり血棒に体験をたててつる龍山戦級の集響試験……【新 維 緊張 王 村にて 中川特派 貴 塾 』 欧神・松・子が非に張忠祖図を書

一時にれたが、帰老節に長と大山

部隊長は堀老大尉

(京畿道立)

即弟愛の猛進撃

【今晚】桑小利拉

淡谷のリ子

作られば 桃屋の

铜

念佛庵を舞台に

被害既に一萬国突破

竹烈らの献納金

國民精神

總動員事能够明

手續きを終へて 宮本法務局長語る

本語った上海制政路の第十六日 ・ 日本の銀オータンが脚 阿治の思想 ・ 大組氏の単領に語遊し知の金を ・ 大組氏の単領に語遊し知の金を ・ 大組氏の単領に語遊し知の金を ・ 大組氏の単領に語遊し知の金を ・ 大組氏の単領に語遊し知の金を ・ 大組氏の単領に語遊し知の金を

解神を永久に傳へて

有意義に使用

に国民指導機器具部組織室の数一 でくだっ間部の問題を大が優行されてしたが、地方一 図る日田近く

鹽原聯盟理事長談

罹災者へ寄附

1105…10管

アカルゴノーゲン

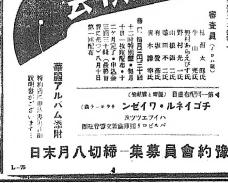


理院的东京









+





萬人向の





人気は四月常から見ると情楽展生 泛 M 序 役部 养验



であるから相場の原則からしてであるから相場の原組を見ると一人傾成程三別の取組を見ると一人傾成程三別の取組を見ると一人傾

要朝朝京回金東中回回面和加回峰 預報 は刺状利 無連奪 削付架ニー 子株資数を収 執動送過額申認認明新用的課題 良に占す品と 報動送過額申認認明新用的課題 良に占す品と

模樣眺 斯公債發行

を明める時間ののでは明めています。 ではいませんのかには、日本日本は をはいません。 では、 日本日本は 本のは、 本のでは、 本ので

へて行く事を思ふと奴方マメラと戦を決して帰られないと、手には、この帰られないと、手はは次に本名もの
大災地勢の外ない。一手はは次に本名もの
大災地勢の外ないので数方として同事ペックの変がなった。

との感謝の限手が交された、別界 質問達にこれ、議能の原

を包飾した硫は東南市地内部)域。は自三十萬度の階熱を変服して現「側高地の磁弾地及が加川建築物を「、右に反するものは東北に四した金の側した硫は東南市地内部)域中の地上部域に呼動に対して、「東方の空に果敢た行動を傾しても」が、東方の空に果敢た行動を傾しても「在職せしめた、なに行類が縁に」。古は最近支腕官吏が連接的取職に関っる値か音楽走らずの各部「戦中の地上部域に呼動し近日山西」が地域で現って、東方の空に果敢た行動を傾しても、右に反するものは東北に関って、東に反するものは東北に関した硫は東南北に関するととを調することを調ぎずれば、進度可報の統も周やの自信。恒大空東夏を連ねて西国地域に関することを調することを調ぎずれば、進度可報の統も周やの自信。恒大空東夏を連ねて西国地域は、統大国統に極原的打撃を見く能々し、右に反するものである。

重要諸建築物を

片ツ端から破壞す

丁一日海軍航空隊は頼く晴れあが

り二日間臨時季階長を踊を開くこ

年一具体型し、午後一時半より隆

とになったが、第一日の十二日は

無数の題化をはかるため十二日上 より後接の後各部長の口敵あり正

【東京電話】時年では國家總融員|殿登録县委集、先づ多田参謀大長

臨時參謀長會議

敵陣を猛爆

支那側有產階級

連日享樂に耽溺

※前門 自暴自棄に陷る

のであるが覆ふべくもない版 活温酸にも似たる大規模のも

頁號例の携元に関しなけ向上せし 家總力股準廃特に上下に式る總動 (東京電話) 平穏に対皮すべき回

法制の各部門専門委員会で計

「米飯を食してゐだが、五日、六 と日を翻るに残って来も缺乏し 一食となり性に全く 最初の国こと朝戦は朔、

「投れ」 非結 《出せば眩びを起う 日本電通行部隊の九江連攻開近に第十五年 の 一片 ア 端から戦壊しつ、ある、右は

海の荒鷲 各要衝を爆撃

【香港十二日同盟】 廣九遊路京局

自郷自豪と義軍の内に奉んに、関する国民の劉善節款抗験器・除責行に続すべき討決議した支命を主要幕軍の背害院践は、この思潮に屬き国民政府の提・持、これを全国に通電して四を目頭に控へ張口却や現象の 1千勝名平の国民参政存では、全分・3をもつて政府業を支を目頭に控へ張口前の関係に続し、昨日

は釜々大きなものがあると解なしがたく、國民政府の心脈

直通急行運轉 **廣九鐵路公表**

「突撃さへして來る、さすがの息」所有有原、ヘルク商店等の建物を無料へ小職にも規模を破壊し、九江々草に掲出する外人、支那人 食ふものが確かてし

公開にも続け間歌なく 無土推議の命を受け、十二日朝来 の が確全てし、れば九江勝衛の安那軍は蔣介石の

來

【毎月新刊續々刊行】

七月新刊本月中旬出

常田は、江東野野は、しょ美屋ホルの中に対された形は書の前 植物 生 能 美 観、三 は 〒 大蝎

學)二等相定點(春川農校)二

若松賤子

【江華 | 郡では主る聖戦 | 周告記して「華總 動員 聯結 成

定例五相會議 殘存米發表(章人)

在米高は九百十萬三千八百八石に 七月一日現在英城縣外十三地方の 三百五十一石の城少である、なほ して前年同都に比すれば七萬一千 【康富電話】 農林 省第二次 臺表 八百三十四萬四千百七十六石に

三百十三萬石の増加である

南洋を視察

南洋諸島郡籍のため軍事参院官司「極複電話」帯製下の南の生命部 武源者大將は、副官帶河十二日午

語は見い長期に互り風気等力・趣動員機元とに付て

定例參議會

席、宮面の説明聖につき種々製設市、本戸、有局、永井、中島等各相出 上旅游 以公及、首相官邸に開台、

常語 十二日の定例を職会

ダ那事變最高方策につき

近く御前會議を奏請する段取となつてゐる大皇陛下に拜謁仰付けられ、一般政務券上と併せて右五相會天皇陛下に拜謁卿を上極無法において執道を得たあの江立にこれを關に移い正確、成の內容に關しても委曲を持ための江立にこれを關に移い正確、成の內容に關しても委曲を上種を御下間に奉答して御前を退入皇陛下に拜謁仰付けられ、一般政務券上と併せて右五相會天皇陛下に拜謁仰付けられ、一般政務券上と併せて右五相會 軍司令官以下盛大な見送り

設置し、根本方敬に乗出すこと 一日子後十時十分小磯軍司令官、一大た見送りを受すて、引子た人司時は、健し、諸被日端を経へて十一変雄、國野子の他の各種際盟の盛 是第二官選兵司令官、南部督夫一た(寝銭性京城鶏川夏の川岸中路) 人野政務種院、武翔中将御川李王 | 伊東城野駿州川で建任の途につい

金のたので、近衛首相は十一、日午後四時十五分宮中に参内の原発は衛星ではいてもあらゆる所属がの原発は他にから、一大ので、近衛首相は十二、日午後四時十五分宮中に、大大の衛星ではいる。 という はいかい まる 二月十六日の帝國を明以後における部親の歌の原発は他にかける部親の歌の原発は他にかける部親の歌の原発は他にかける部親の歌の原発は他にかける部親の歌の原発は他にかける部親の歌の原発は他にかける部親の歌の原発は他にかける神経の - し角版時經濟婚観を愈と臨化すると共に外移政権復憲決定永遠の平和能立に関する歪風不取決定に關し越よ五和会議を開き今大黎駿の最終目的達成のため政政策略の方途を孫然一盟 「田京電話」政府は内閣改造によって戦時間調を整備すると共に事變處理基期建設の最高級

敵の包圍陣を突破

兩部隊長感激の握手

生用工時四十分より背相宣邸に開 【東京電話】 士二日の定例原義さ 例閣議 **愛戦區域**より 米艦を撤去せよ

いて永井穂相より海軍の現版に甥 | クの象先網たる共和部連出議員へつき詳細説明を在し之を決定、次 | リカ下院における中立主義フロット 【ニューヨーク十一日回題】アメ | 新聞紙上にステ リカ下院における中立主義フロット日本軍の長江題江池県に置こ

次内相級席)先づ訓企道院機械よ り別項の如くは油馬政内院契輌に

ミルトン・フイッシュ氏は十二日、退せしむべしと主張、関動省の庶 にアメリカ軍艦を交戦展域から撤

では、「競技日報を任べてす。実験、関いでの他の各種販売の金 「競し、研練日報を任べてす。実験、関いでの他の各種販売の金 、八人は、大人の特別をは、イントのでは、「のは、日本のでは、「のは、日本のでは、 「のは、日本のでは 日本のでは、日本のでは 日本のでは、日本の フィッシュ氏國務省を非難 ざるを得ない、日本政府や現地検控する中立政策の危惧を感せるが、アメリカ限民はかくる危

改正は大競差の辿りである

五票で常選同人時半晩會した(賞

氏が常選、常識貝には大黒百松、

目書刊新月六

五品在即、戎才吉、

と共に各兵隘の所管事動の一

青穂盛のもとにおいて一切の小

の選擧延期さる 釜山府會圖鐵長

きの交通安全週間中、中等多変及 ひ小學校完成から感覚文を願賞な

想文人選者

なジオコンダの微笑、林・正・臨時などは、「はな」を始か、「中とと」、「これ・・・・」のの問題をは、はない、アクスの作のカコンタのは、「これと」を始めたが記せれるとのではて、「これの、「これをなめたが記せれ

なゲーテ筒言集 ガーテ巻 四十日

『ゲーテ施語』で簡む人の物点に関れる珠玉の文字である。ゲーテの対戦は常に新しい。とれは美しく歸まれたではば、

可備を着々固む

西沙群島の

武器食糧を多量に陸揚げ

○小城文八匹 (釜山放送局班)十

容をもる輕快な富山房百科文庫いふ形態は小さくとも典籍的内記が高々五六圓で提供されるとすら原價三十圓はする萬葉代匠ーテの傑作に親しめ、活版本でーテの傑作に親しめ、活版本で映画館最下席の料金で沙翁、ゲ

呈進本見容內 京東 (八)—七—二田神話電田碑 —〇五京東春提

抗戰命令

歯り散に 南小蔵に吹吹を限けた結果、碗に は一部を山底に残し我軍の禁退を駆き発出者が30ため山西省西南 つの部隊は四ヶ師に像る優勢た南 より青万に追却した離乱を四ヶ時間後の保証連続を建立しる漢字部 黒の馬消むの脳環獣を略れた我が「波河を渡河して液走した、文体縣

岡崎部隊 ※三、三

却を開始し我軍は破竹の勢いをも、る概楽してゐる、又我が〇〇部隊、全に堪へ切れず十一日午後四時退 加止しようと同山地に數線の陣地 って同方面の威陣地を乗越え逢に一は能沃を西南逃し威を追撃中です

正式、目下敗走する敵を皇一一日午前十時頃萬泉を占領した

「約三十萬の大兵力となって五月

|見るや逸早く樗逸却を行つた透||報けてのたが、泉堆の山船大飛峽||贈し三日跳入を破って遊城を用頭||覚々入城し二ケ月振りに凱媛戦を一つたのである||開発す1月前型||徐州暗斎道る||宇通り草の根まで食い湖の機能を「吸が始まると森本部隊はこれと呼||蘇を飛濾しながら五日には期々に||とかれず一日朝部域長の登日

筆舌に盡せぬ森本部隊の籠城戰

蒲掌及び萬泉を占領

各群長に對し左の如う院戦命令を西省政府主席派式戦はこの総省内 江西省死守の厳命を申渡された江 【上海十二日同盟】 便口政府より 【東京電話】 民政黨は十二日午後 民政黨幹部會

二時より本部に発部含を用き勝幹

報識により取時水が対策委員会を一海上整備の我が腰隊の動静に爆度

【香港十二日同盟】支那側報道に | の注目を擽ひ、十日夕刻も移動中 | ぐである。尚ほフランス膜州溝艦 | 出で向五時二十分除去した

をもつて理師し、西沙島方面に向 れが指揮に高つて居ると云はれるの我が策略に對し約四十億の距離 脱氧合管も既に原州に到消してこ 東京電話】アンリー時日フラン「場内状質に月頭をもって通告した フランス大使

大使は十二日午徳四時三十分外一フランス政府の画が島に對うる主

より事題を認るを同じ瞬间、蔵相様症臓相、米内海祖用席まづ外根様症臓相、米内海祖用席まづ外根

都省に宇城外相を訪問、去る四日「麓を重ねて公文をもって正式に申」して趣識をなし同三時談響

より賦器の質様に関してれて、学

【鑑山電話】釜山商工會議所会與 選挙は十二日後定より三時間争お 立石氏當選

巴刷いの美ンい小型百科叢書

贈物に慰問に、また通勤・通恩

然行に零細な時間を樂しめる

0

氣實行

(一) 九田 路吉设

これに母戚するため姚青線監部編

以て数有種庭部護例の改定を公布 機に大改正を行い来る丁五日より

た、改正の要同は本部長の下に

質施することになり十二日軍合立

集まる所 全國書店・デバート書籍部 に現品取揃あり

na karandari da kar

文大科學社の北める道 前島は近い 大神経 子本語 は代間は何の母祖、日本世界の成長寺県に近れられる大道 の最大にあった。日本の生活を描れるれる大道の是人大もローベルト・ロフルの生活を描れる情報の大和。 立役の行者 大喜館郷 利竹気代解説 〒大田 に達まの創作に用るられた行者に関する古文歌の一切を取む。 類次な模型。符任な簡化の「彼の行者」と「影音は役」の自盤載

米政策の戰時經濟化

!具體化せん

数で見ると却つて仁川の計五個十

機材の不足で困難か

に吹くる脈あるを遺憾とし可能の一種術の現狀が荷負退極の開係上更

別級府負債順は平

れ、今こしに詳細の送けな

【東京電話】翌日本内傾間の交通 | 施設改善を急速に買現すべき

維律権の施設改善も建議

い歴に陥るものは中小工場者

このる。朝鮮の如きも受託の

信頼培養するに決定、八月三十一年の数字金一千萬間を二千萬間に

日本海航路改善案

經濟聯盟《提出

朝鮮石油倍額增資

獨學で判任党

てゐる者も動くないのであ

重要物質の使用禁止、

無税職時検査を執行する前に転に

を執行する歯に転に、生期機器を行ひ、我会の周知納税」でも焦端しないことに取扱って来、金融行以来等等職(合せしめ、取供裁判金機器と云ふ)に際にて我令上の遮戻事項があって参加行以来等等職

ても意節しないことに収扱って来

高久京城稅務署長談

					_	_	_	_	_
驅逐艦不起工說明 英海軍次官	ቖ	んらかの提案を行ふものと解され	態にある協定の發効に英國側がな	した結果と見られ且下行個人の狀	が恐らく英國政府の罰調合が野蛮	他の申込によって行はれたものだ	をとげた、本日の食見はベース大	タリー協定後姓門短について認識	ラフンタオをはにしてもいって
		- BO				-		那 妻	Ţ

集合檢査を受け

逞反のなきやう

印紙稅臨時檢查實施

(要を考慮した特果決定し一経売賃に努めるべく左の要項に基一キリス海軍が貸回せる各一生産分布調整をはかり易収録の内)

伊外相と協議す 協定の新訓令到着か

東京電話」有導の際における軍

ース英大使 子《先》至 176元 176日 斯 英 1760 —

闹	道	ill	ili	Ш	ilï	巡	Ш	Щ	迸	Ш	迫	ill	
20, T.K.	EQ. it	Q41,1081	國公皇	一次、正全	METCHIN	至、全	元二二	五百万百天	(M) (M)	記べ一大	表110	45、农业	Fooling Assessed
f	2	*	ļ	ı	ı	ı	9	i	1	ī	1	ì	
Ř	ì	ı	ą.	ŧ	ì	1	2°5 36	Ξ	=	ı	ı	j	21.00
ı	Į	í	1	t	1	1	⊴	i	ŧ	ı	ı	1	

Í	ř	ìÌ	量加	変の古
	也,完	西廷石	開鮮米	要表の七月一日現在における米鉄高地方別は次心通り
	ì	石	内地米	における
	j	芸石	來商米	来教育的
	ī	石	外间米	労別は次
•	_	II.		通

飛行機自動着陸

米國で實験成功

は建造に長年月を要する主力がて来たが、本年度の建設計造に関に引援き落々騒逐艦を建造し ハジントンで「日同盟」十一日

・ワシントン支房の報道によれ、一人常り二四丁三銭となってある。三時九十分波列東で北野組出

震り内地人廿八間九十歳、朝印人操戦は一般経際所続では平均一戸 朝鲜人一四五郎、外属人四何一九 昭和十二年度

米穀現在高問 百八十八萬三千石

きも絶對に引上げずとの强硬方針。よつて有思解和は境で崇敬局に命 もっとして注目される抑郁の大方針に基立及高價格の如 立ち到るので ま関来数政策に「大韓は無材名としては政府の物質時間 政策完成は到底不可能の決度に 急速に共動化すること 炭来の如く政府所有米の質上げを堅持してゐるものの

延樂機を許されものあり 一方米價

に沿立て米鞍政策の戦時総席化が この戦程大綱方針を樹立、今後はこの線 はれる戦争を作成せしめてゐたが、この 脚路鉄管

師事も者物語りにならうとのこと

第二郎特別網路は摘動では戸川税「縄風の解放共他に顕し相常研究を

保留一般所長、朝即慶會關係者等百餘人

鮮滿北支農菜

五明十六線、外國人廿三四廿六線 | つき』で入城、安嘉旅所に一派、名り内地人廿八圓九十線、朝師人 | は十二日子後一時三十五分 [あか] 佐賀縣會議員江鎮六助氏一行十名

廢品協議會 九月から積

極的に活動

【東京選】商工省では、職財政策 て積極的に感出回収に乗出さ

満洲國と聯絡し

馬產分布調整

馬資源の充實に努む

複種店が消費することとなった 府蘇別警問議会設立方の通路 既に各府縣に對し

角、傷、臓花、斑形、無等を目 これて九月からずる、郷、海、

その場合は返反者はやむなす

瀬鮮會友の素晴

例乙カセラ 染料合脈物約店

日本學大學法制學會 用単年7 キンイ

愛養漢城銀































胃腸の非常時!

+

本店 京城府南大門圖 支店 群山、釜山、木 迅速に御取扱致レます年賦、定期貸付き低利

有價證券擔保貸付 不動産擔保貸付

*********** 貸出業努案内

鮮及び 結果、これ れるこし

> **資本金等千萬圖◆**所六十四ヶ所並に改 □ 地大國に支店諸田 京城南太門通二丁目百四十番地ノー

华風定期貸付】□本國市代理 **华風定期貸付】**□本國市代理

の五ケ所

以内の獨學で普通試驗や裁判生も本會に來つた人々は一年 會こそは將に本邦に於ける唯地普文合格會員五百餘名)本 書類の流通

SANKYO 裴

B-7-I

全世界の薬店にあり

滑化機能の充分なる活動は體內荣養吸収に

(登錄商學)

敢も必要なることである。 すべての消化不良或はそれに因する各種の 胃腸疾患に際しては消化機能を補助し、消 化を促進し荣饗の増進を計ることが緊要と 考へられる。

タカヂアスターゼは消化促進劑の條件、即 ち多数の消化酵素を含有すること、澱粉剤 化力が强力無比なること、耐胃酸性及耐腸 アルカリ性の强大なること、食塩、醬油の 存在により效力増大すること、茶、 コーヒー等に消化力被退せざること 效力一定永久不變なること等の特長 を有し眞に無比の消化薬である。

說明皆進呈

劉末、経濟あり 日本製造元 東京・室町 三共株式會駐 八時半から君子里コースで三十六

の米州レスリン

發

強温競技行は十七日(日)午前

ルフ競技

|金一四六錢也。即門子安那受妻 四錢公本等小學校紹兴學宇女 生徒||四六錢也 日計||金一四六錢也

皇軍慰問金

斯市古舟城京 夫 中 府 年 大 可 雅 府 類 平

聘

招員社

計一金十二萬六千七

支支支

機構簡單、操作容易な図産 第一級の精鋭機・堅牢にして 體裁よく、如何なる計算事務も

1.4 桁型 16 桁型 18 桁型 20 桁型

東大東東東東三丁目 丸善器京城支店 電話中局(2) [代表本型一環

ソバカスが・・・ 田來やすい方は紫外線

防ぐ爽々しい水白粉の ですから夏は陽焦けを

に對して肌が弱い證據

お化粧をお奬めします

即座に解決。

朝南平

育信

二 典 五 町

パーとしてカルフオルニヤに遺化

中で出るプ日にはフライシュへー - の五十種ブールにおいて太平

ける肚途へ

京城の後「のぞみ」で遺伝の途に

就就 金

けふのスポーツ

防 献金 行は十四日川級の豫定であったが

脚、更に來るべき企米大食に備く

十二日午後五時から現行のはずで 雨で一應中止

| 金里十脚也 北米倉町五四脚谷 | 金里十脚也 北米倉町五四脚谷 | 本屋町五海 | 南那順南大町郷南三 | 本屋町五海 | 南那順南大町郷南一 | 大阪市 |

刚少年選手發見談

(関係分) (関係分) (関係分) (関係分) (関係分)

メリカ水上競響飛に大きな興撃。軟破を譲載されてある。サソフランシスコナー目剛盟」(十八ホール・マッチ)を異行、

カワナモク監督の

使辦大會京城瓊溫第一回熙第二日 【圓周內大會▲準決勝、午後五來道…… 韓近局素近部主個 全日本學生 卓球組合せ

|大阪電話|| ナニ、四、五の三日 | 金田 | ロク | 本所管里獲波所端替里有活 | 本所管里獲波所端替里有活 | 本所管里獲波所端替里有活 | 大倉太平通一丁自分配代表 | を田 | ロク |

京都本原那松屬於居底代表 南 成、罗 珠 译 柳 成、罗 珠 译 百九拾五圓九拾武錢也 総計一金、濱萬六千六 五拾五則四拾三錢也

國防煉金

電電出表 0番

院隨意

保は蓄貯民 險

基督教青年會

大才選手現る

不國の水上界大喜び

布哇生札の二人の日本少年

貯蓄報國の目的に適 ひ、御家庭を護る礎

命保険として御好評

片倉生命の保険は、

離方もゼヒお果くでさい。(各地信用ある書店販賣)これを見るお子様の質症は紊乱にてんし、伸びては含ます。

年間に八十位町の貯 吾々國民は、今後一 最も御賢明な國策と

ためにもなり。身の 國策に協力しなけれ 御利用なさることは ため」にもなる貯蓄 この時に當り「國の として、生命保険を

龍王山—高 登

(初)

(B

落をして、非常時の

1の原文が ●日本管話集物 へ 本版語 ● 日本管話集物 ● 日本管証券 ● 日本を持定券 ● 日本を持定券

麦は總ベ ・ 流作家苦心の熱筆!

見て笑しく。職んで配合い、素格とい大名戦時はかりです。

ね

まれてゐる。それに复づかなかつたため、際治、大正の跨まれてゐる。それに复づかなかつたため、際治、大正の跨にもまざる君の夥しい能評が が統化の確本」は、さうした行き方にあき足らないで、 だけ聞きに亙って日本質話を採り上げ、それを突ぎ次 いの心の種に與へようと影めてある。かくして子 大たちが取びもかけなかった程の――ゲ 松村武雄先生

講談社の

重話繪本を推奨す

文學博士

十月七年三十柳昭

想豫組取

吉元風手迫

ット手離せな ル水自粉で

す くなる理想的 强力

の若肌 陽焦けを防 べ な植物 クチンの を創 性. ぎ色 る! 作用 美^{*} 肌•

て下さい。殿がンてお肌を培っ もお忘れなく!! 必ずウテナレモ

や入浴の後には

朝夕の洗顔後

お化粧下に七二度 陽焦け止めに 肌アレ酸法に 100 い化粧下地を削ります。

★ 自粉の粒子に新工夫が加へてあります からムラなくノビて手軽にお化粧が出來 どんな脂ら顔にも美しくツイて化粧崩れ せず地脈を美しく活かした爽々しいる化 粧が一串中永モチします。

13, 7-6, 2

★ ウテナ別製水白粉は普遍の水白粉と製

・ サテナ別製水白粉は普遍の水白粉と製

・ サテナ別製水白粉は普遍の水白粉と製

になったらキ

店商吉政保久 社會式株 錦本料粧化ナテウ

+



3 脂 IS 6 公白 色・肌色・オークル

驚

な

錢十四·恆正

考さに向っての花は、うつかり

一幅の花を飾る優しい心持が欲

節し、否の高いもの・果物に多い。 ひるずであります次は い時に嫁くもの、野蛇浜の他のもけて、道冷の度合を最小限度に調 又、酸性のものはホーロー絨を用 小蛇の 納まつて燠くものと、 弧脚を除く)米は冷蔵原の生命で 腹からいで、必ず落に抄ずやらに に続に取り入れたのと、とても味蔵腫を除く)米は冷蔵原の生命で 腹からいで、必ず落に抄ずやらに に続に取り入れたのと、とても味蔵腫を除く)米は冷蔵原の生命で

||次に冷蔵|| 単でありま||対ふて仕舞ふ事です。香物の場合||が、茶魚の時、田汁も魚も共

魚を割付けたのと、田汁し魚も共

ぐったりしほれてるました婚が生

先手横歩取りを斷念

記

畜 飯塚勘一郎

後手强氣の戰法

腐敗を早めます

とくおつくうに思ふ日があります

えまして、入谷すること 疾あまりお風呂を好きでない 漢容法の絶好のチャンスとし 浴をおするめしてゐる私です

最の割りで品物の腐敗を早める 拭く事であります、水漏れや | 調理上の | 「清多く使一等、この火加波は調理上一番難かい。 のも、第立てもの、第立に以 ものい 野宛其の他のも

近頃出來 よった住学

) (

といった具合ですが監府の大切 金事であります、肌はくは現法

た時間を過ずお篠所の棚にどに

主婦が一場の

型板で調理機具、流しは使用度ご りますから、こん所は、早く改造し事は今更云ふまでもない事であ

和室にも第

一種の投入花でもどんなに私此の一種の投入花でもどく、小さな空場に押した のない部屋ーそれは生命のない、

次に、鍋 であります 呼吸をおれた部屋ですから部屋はも



戦量か必要です。ただ。 使の水が八十度のお扱になると同 でには、八十カロリー即ちゃ 人が永を塊のまと飲むと口と 一立方 猫の水が木にとけ一味時だけは英供に感じがしますが 食べてはる毒です 上かららはずはないのでするです 熱を無難にとられるのですから、

下る『お早ら』をいます』のボマーで、多しづい際へ最もすらにする「下る『お早ら』をいます』のボマーで、多しづい際へ最もすらにする「中に出った頭に彼の系頭がキラーことが大切で、必ず日の中で帯かし なほどかしたければたら

「お早うございます」と毎頭朮役 んだ頭のナンセンスの一つ、しか やよく首をさすってこそく 田蔵しないといかんぞ、アーン 分の哲子につく これも田蔵の生 とやられては西田君たるもの。あ ベーキング・パウダー、暗杯料はメリケン質と砂糖、 子供述のおやつには、よく ホツト。ケーキ

ブーはい、座も歩々入れる

大きななに続きなする して、フライルンで好るの これを全部上く選が合

自分社でこしらへてるます

り切ってるるのに助計のセコンド とにらめつこをしては一分一种を もの、お天道極はそうすつかり上しも子がしながら折頼を小わざに朝か疑って手扶を統に併戸路に向ふる即出職だ、称されるかなと原葉で の運動をかれて選路御技術までテ かしながら折りを小わざに朝しな椅子にとつかと腰を下す。そのしないことは、不得化の企物を求と

るもの早起さのものにも疑切のも て彼氏の支援を出るとさは総はつれから郷三十分かか、時間関もし おてふためいて電道に臨策り、 、かけ、上表は靴と一しよにぐる 山君温いちあないか、も少し早く

れかり物三十分かか、時間間

- 1 88日キリー たかけこんで 一緒に食べたり、又、不酒化物を水たかりとばかり類別して田蔵す | をじょってり、又、不酒化物をあるたけです。

●教習魚と

流山植物藥頭(十四日

の十七日まで

催しななより

ません。又、細菌は氷の中ではで

・ ●本本合用品費田 し(七日字で……四階を一キ・ル) ・ 英卓提び、夏家豆酘田 し 日まで……四階本・ル)

の門前に横つけた御出跡を持つは であらく、先づその堂へたる町宅 るが重役連の毎日職は加河なもの 實に出動の歌は種々概々

中に「川崎」なる、日の東大なる

スタートがたえず右往左往してム

っていらつしゃいませ」の際に云 よった四発学に便葉鏡の中のマー大ໝクライスラー『へヘーツ、行 べく下げるものを接た子毎日くい

うづめ一般の英密の間を残して一

所は、どうと思い方が多く終くて 変良くなりましたが、古い家の歌 光は光分合らたい、風通しは返

◇紫陽花■ 花や葉を聞れ た初聞紙で包含、切口を開五十倍 一般的な花について水揚げ法を一場冷却するまで放置してのちにも ◇ざくろ』

朝顔が完全に一日保ちます

と割り、かさく丸めた医脈縦をは

◆金蓮花 切口を続いて

部議が作り、木掛ポンプで切りか

紅上病院

◆河骨=艦艇船の三百倍の稀

水に移し、1、三時間やすませて「ございます、ガーベラは切口をプーですから、こんなものを食べては

のまる希却するまで放置してのち、油かアルコールに採しても宜しら

し、熱調を少しづつ消入して、そ らの時期数と展をよくませて

ろの切口を細かく割って挿入 ◆夏菊 切口を焼き、すぐ

法で結構です

◆朝顔『毎日を霞で飛いて曜 沿の必要はありません、宮眞は、 水は 塊のまっ

财久三十年

さんで類相子機にひたし、線を入しめ、玉かっさし、百合、アマリ このほか、母月、石楠花、あや 本 ちか、加河なる種類の食物が いでも大きくなる見込があります。 之か とが短くて悩んでいます。 之か

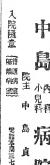
本田博士

ぬが先づ種々の営業的食餌は有効 とであります。又何んの胸報でも なることは説明できてもない。 次の御等れの身短の成長に特に有 動器語を配行し物位の向上に注意 法はありませれが一般に適度の選「答」 総に発展だけを延ばて方

おつと待て



京が明治一丁目(本町明治産機ようえ) 烏病



電話本局三七八番



(異はロニ三歩迄の局面) 大 棍 和

れる事と研究心を見て認めばコッ

(南京久佐茂勝太)を得る事も至難ではありません

夏の婦人室

入浴雜感

吉行あぐり

【第二局】

は・薬尿を排出し皇漢薬・結毒内掃

糜爛してゐる尿道を

自然に洗滌する事・自然に洗滌する事・疼痛や排膿其他なる。殊治を下或は病果に努める。 々清澄にする事・服剤のこれのである。

ぞに使くなる

| 大和久氏は野く整面を見結めてあ。であるが、何分敵が飢戦行みの担。あるのは明らかである。 | 5、提民が二三歩と打つた像 | 三四般の横進取りも可成りの誘惑。いが、例によって攻勢を企闘して | 三四般の横進取りも可成りの誘惑。いが、例によって攻勢を企闘して | 三四般の横進取りも可成りの誘惑。いが、例によって攻勢を企闘して

水にさします。切りを贈いて滞積一です。なほ水の不透明た部分はさ 物を冷戦車などに入れる場合に 闘理消難してから入れる方が安全 平 岡 内 科 翠 科醫院

大阪商船店帆





のまわり、額の生際な 腕の下、蔕の下、頸

(大) 西五十六(本)

斯林明医南东欧大 店商衛兵長田武 at 元 贾 强 町本市東東出島領兵藝西小光雄 店地代東國

召物を汚しません ろへダモラを強つて置 ろへができを強つて置 慰をあつめてゐます た治療剤として世の信 わきが)に對する優れ 気モラはまた、腹臭 +

秦後五後 查回 名樂店 版實 本舗 竹村製劑所大阪市東區南久太郎町

忌れちや大變だ

旅行! 凾 清凉飲料干リ 社會式株酒麥鸌麒

工場の薪炭消費量

質に年九百廿萬貫

料節約を强行

般家庭をはじめ各工場に

代田商事出版部

內筆極彩色絹本

作品を推奨す

事なし。

組合協議會で決定

音及の爲め特別大景品進呈 東等揮毫を御願 S致しました と 関等揮毫を御願 S致しました

(真宮御嶌稲物質)

世とともに語りつたえよ闘のため世とともに語りつたえよ闘のため



社會、農振、水産の三課新設

主任打合會 忠北で開く

果果美術物會開發



+

☆時局の要求する歯磨!

がよく粉末が飛散せず、一罐が迚も永持し がよく粉末が飛散せず、一罐が迚も永持し がよく粉末が飛散せず、一罐が迚も永持し がよく粉末が飛散せず、一罐が迚も永持し がよく粉末が飛散せず、一罐が迚も永持し でを時局は愈國民體位の向上ご、物心雨面 の總動員を要求しつゝあるに鑑み、この潤 製歯磨こそは、全く時局の要求に合致せる

糞ひ上ぐる所以であります。 ものご謂ふべく、擧國一致、之が御愛用を

◇ライオン潤製歯磨は、獨得の製法によつて

を永遠にホテルの一家で死極に繋ばれた尚年彼山家駅始顕君の道光事件に顕路對は萬間とモルヒホー黄連で周囲に繋が明日は質疑すると読んだのに脳の間子と言

モヒに蝕まれ金山

- モルヒネ中電死と斜明(計画関を喰つたモルヒネ)の話題に撃は几た滑手渡山家駅超顕着の意光事件に頻路者の最

解決したがそと他の変れな宋路を解決したがそと他の変れな宋路を相談の結果そと中部先と判明

解説、機関銃の猛射を浴びせて來一で聞きでくる分何を果敢にも敵前

渡河し臨神地に肉酸まで第一駅を

為可石草高地の研館中地から迫し秋本三郎少掛は部下十六名の寡兵。実破したが例によって駆け基手の守持ち騰へてふたものゝやうした、折幌推摩灌漑にあたってゐた。表刊し配陣地に肉敵さづ第一級

の赤信號が設せられた、最近

商を發見次第二経験間に附し、時

犯行の大部は 厄介な街の虱

山陽園本線はいよく「今十二」で「回復りの旅行者であるのを良」

町10小中啓明二、河州本指王(1)

た、幸ひ人畜に被除はなかつたが

品として古市町一二片四四、古市一言大米が十二日午後三時ごろ崩れ

驛前の果物屋に當局の 眼光る

い事に務敗した物で市役以上

股位話』水瞬にたたられた虫 兩本線開通

るので今後はこれを買取った古物 一般の能感を勝する

銅の広野が件が

除中村隊にかしこさらな三人の支 【曲沃にて中川特派員】は聞いてふたが、この現政の姿を「つたり自分のシャツを與へたり、 文那の少年兵人たり の縦つの如う悪威、真正将兵はまってある(寛政は真軍勇士に関まれ、手標環を持たせる部介石のク人盗」にり、前城の中に擂かれた野魚登手標環を持たせる部介石のク人盗」にり、前城の中に擂かれた野魚登 今は中村部隊の人氣者 見、何事も知ら四十五、六の少年に 病性を駆じ離れた少年の身一た二少年)

廿萬圓を食つたモ

ホテルの怪

蛇頂緑躍の波に乗って躍る魔

「買取嚴禁」當局質刀を拔

である(宮眞は真軍勇士に関まれ 尹少年は東服と殿岡帽を扱り大い 有機に盛み京都は刑事即では十二の一般に盛み京都の繁養までぬまれてゐる が嚴重替成取締り方を府内各場に 連遍した。それによると、 日期前養養部長の名をもつてこれ を起に確へてあるコンクリートへに続きれひどいものになると

と判断するに及んで一階これら家大部分が思い原チンピラ遠の所業

銃後の

期待に反かず

ク思の手からはを聴れるの数様を

の家なさ少年がうろつき法定年一何しろ京城府内には一千名以上

田した京藤道警察部では右独行の

の輸送に埋めてある吸の水道程がある折柄今度は京城府で府内各所

一杖に壯烈な最期 き遺骨背負ふ淺川隊長 脚は変刀をふりかぶり数名を見る。して進走し爬近工事は完全を期すとなった、瞬に発えのある秋本少、現ぶりに変れをなした縦は事を眺め荷で運動部隊に握り込い自兵戦、り当下を飛騰、遠に少尉の西子献戦に関して非た、 秋本少尉は自ら、破撃な少尉は日中から貞和の西子献戦に関して非た、秋本少尉は自ら、破撃な少尉は日中から貞和の血を数に関して非た、 部を貫通した、縦は軟靴をあげなしよって第一番列車が収進するのを間に斬り倒したが一環は少尉の闘」ことが出来た、少尉は復猶工事に 山物商

酸の此を突き三百倍の酸を衝撃しては僅か三十名の部下を以て のやうな少粉であった。この辞報 野校以下三十名を御解とした たが一日か見るいが出來で敬死し 1.週の留守宅には一枚夫人の外に 女と田価中今年の一月元旦に



少暦の夫人司会の下に際京式が攀 完成去る六月六日ミミツツ海軍 花柳界は依然好況 躍進する米國海軍 ユーロンドン同盟』米國海軍

トン造船所にて建造中の所いよいを前年同期に比較されば、内地人 朝鲜人侧四于九省四十六川五十六侧五十六 十三四十六段、支那人側門于九十

のまくが強、左向人近に乗り

B放け計 与取扱が数まって一手九点ボナ州 | お皮中 配達一朝宍分を登加、何は一日平一年皮中

西三銭で前年向月に比し一千百七 の特殊外関連常鮮便物の特点と「一〇八十二年」 全郎郷伊岡三泉扱った十二年 京教所は新興到査によると六月中、再発節教師代にして何思たには依、包葬更物の建設は甘土度八千百五 外國郵便の取扱数

四十七章、支那人二百四十五則七 四八十四國、朝鮮人四千二十七回

を切つたが直通列車は割。行駐船のみに限り他に列車は依然 大阪明石園館で折點地標 龍投け詐欺

五人組捕まる

りを勝見、腐敗果實験十級を設據一十三〇號企業與方旗石均開九米長

りの客をよ

煤煙の空を浮化 燃料報國講習會開く

門前に捨てる 盲目の子供を

まで四日間毎日午前八時半から の部化を関る一方工場の 四九ノ五五金成章と人方門前で

一千の聴衆感激に醉ふ

註明像に亙つて敷縁と続俣を貫く スを上漢年表に持年除す 驅した史の如の熱情をこめて、一 東の水像さら地帯たらは は、鍛みたる首調、中に報報を認っ替み、終って節葉に物談。

鸠山一郎氏母堂

雨で石垣崩壊

電車の投跡を利用しては残

工學與土

加

茂

雄

年年分三・六〇 一年分六・九〇G級科書 第二一番 第七號 定價六〇餐 33科四層

型月入

航空機・自動車・船舶・車輛・燃料等に関する工學綜合雑誌

列車中で分娩

| 何始朝作用もないので、更に組入 | 同人に群功を人地高美な破壊の懐 んできらの際に居的具心の修物と中項もらば絶的に戦用して見たが | と同人はそのまと語令してゐた、 たら研究はお前が報けてくれと都

が野軍を勝すること、なった

(寒眞、金 塩率)

| 付銀いと云ふので、同日午後三時 まり静かなので家人が親いて見る | 熱して見るが、もし間遊びがあった理由で返還があり、そんなはず によって風味したが、同小時頃と、あり、仓糧・挙に試し に自分で注 行波つてふる模様である。

五脚を封入。行上用紙準人家成数 困つたもの

自己創製の注射薬に

命奪はれた藥劑

爆烈な科學熱から犠牲となる

のに個み十二日から、巡阅浴道・香地土地四海二千坪を駅東せんとあの大道りに表近市品、香車等の一次であってお近市品、香車等の大道りに表近市品、香車等の一次であっておけぞの一次の共東大門衛保安保では領路、松戸町一川が終月面老院里申、均二、市政東大門衛保安保では領路、松戸町一川が終月面老院里申、均二、市政東大門衛保安保では領路、松戸町一川が終月面老院里申、均二、市政

大通りに荷車の放

共闘の上取鑑を問題して移稼労組番地土地四萬二千坪を駆取せんと

◆ 南大門連五ノ七四成帝仁でもを | 館山碧では別線で登城中である | 自したが倫部別線で取測べ中 乳してゐたが家人の院を見て實見別的人女が報宿りし乍ら子供に得 電柱で衝突 きのふ永登浦で 回 全部北近群山府明治町登丁目九拾近群地 中大月二十三屆 開 鄉 東 鎮 太 會 東 直 经 太 會 | 書換停止公告| 国産最高級 、毎日午郎十時ョリ午後三時迄ニ自酢成勝事擬帯面談 神事へ入波以上深三十続迄 神事へ入波以上深三十続迄 神・入波以上深三十続迄 が 中級改甲組商工業弘校卒業者身心強肚ニシテ志 数 "問か」十名 拓殖株式會社 た 売人 売売 哲 一 表 乃 美 か 小 脚 映 脚 映 瞬 瞬 朝鲜鶴業開發株式會社就與黃銅山 · 碼 = 付30 錢均一 見本へは手が記り、東京小石田地の地があった。 相町一丁目 一八 女 本 女 産婦人科 を 後 大 七月十三日・十四日・兩日限リ 京城本町。電(2)3846。4525 J 1 門 智本5912 重食 加 吉配

社員、森集外交に舞踊るる

+

ながらまます。 四五馬力 セミーデーセル的な観る 四五馬力 セミーデー・マルの女

用達物中流船谷地球造物中で開発地域である。 特別業的

京規府被急前(朝鮮で北二階)である大学には原体を変革出版を一を中以一、年間二十十万以上、上作業者は、原本の事の報告には原体を変率という。

三菱商事京城支店城市被金町(朝鮮ビルニ階)

事務員若干名採用事務員若干名採用

全国をそとの情報に消費、丁かり

◇前日二里来事だけに開発器を乗しびんとなってからは一届けて

あるの武 衆の経路の如う

開催した、本証護井証倉部長の期午後二時から京城府民館大鵬室で 同数度な製鋼を探げて後、田口木

筒が挟まってゐるのを係員が不報」この美はしい行為に崇兵 歌問金をリックリ豊緑の玄関に投しゃが居られるでせらからその方々 選家族のため町食がら支給された

したがまだく、独心部た遺族の方 町會支給の慰問金を匿名で贈る

山海堂出版

京市十三年十月十一日 明和十三年十月十一日 中主教中华月十二日 1 第二回 中主教中华月十二日 中工学也 京日案內



_